

# 新たな田村市の創生とその決意



田村市長 富塚 宥暁

輝かしい新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、日頃から市政展のため、温かいご支援とご協力を賜り、心から深い敬意と感謝を申し上げます。

さて、田村市が誕生し、私が市長に就任してから11年余が経過しました。

振り返りますと、これまで私は、速やかな市民の一体感の醸成と均衡ある地域の発展を念頭に、市民すべてが同じ家族として、健康で幸せに暮らすことのできるよう、住んでい

幼稚園の保育料や中学生までの医療費の無料化、デマンド交通システムの導入、携帯電話不通話対策、インターネット光ケーブルの設置、こども園や夜間診療所の整備、各学校改築、総合体育館や新庁舎建設など、必要と思われる施策や事業については、時に英断をもって、あるいは他に先駆けて実行に移してまいりました。

そのさなか、東日本大震災・原発事故という未曾有の災害に見舞われ、家族として歩んできた市民が生まれ育った地域を離れて暮らさざるを得ない状況が生じたことや、被災による計り知れない心労の日々を重ねられたことは忘れ得ません。私は、ただただ家族の一日も早い安穏な元通りの生活を願ひ、最優先課題として被災者支援や復旧・復興対策に心血を注ぎました。今、市民の皆様のためめめご努力とご協力のおかげで、この困難を何とか乗り越え、現在の田村市の礎と言えるべきものを築くことができたと感じております。

しかし、復興はその緒に就いたばかりか、これまで取り組んだ施策、事業の目的もすべて達成されたわけではなく、むしろ、いまだ道半ばの

ものも少なくありません。

目まぐるしく変化する社会経済状況に加え、厳しい財政事情の中、かつて経験したことのない人口減少、超高齢社会が到来し、時代の大きな転換期を迎えている今日、誕生から12年目となる本市は、黎明期から幼少期を過ぎ、青年期へ向かう中であって、エネルギーシフトでたくましく成長する発展期としなければなりません。

今後におきましては、さらなる復興はもとより、市民の皆様の暮らしの充実と希望に満ちた新たな「田村市」の創生を目指し、総合計画後期基本計画に掲げる産業団地やスマーパーク、生涯学習等複合施設の整備などを進め、計画の総仕上げに向けて邁進するとともに、地域創生総合戦略により、地域の資源や人々がいきいきと輝き、夢と希望の感じられる田村市を創造すべく、市民の皆様と協働して市の将来像である「あぶくまの人・郷・夢を育むまち」はつらつ高原都市「田村市」の実現に向けて粉骨砕身して、各種施策を展開してまいり決意でありますので、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして、本年が素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

新年明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、市議会を代表して、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、希望あふれる輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。また、日頃より市議会に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

私が議長に就任し、早くも8カ月が過ぎましたが、新しい年を迎え、その責任の重さをあらためて感じるとともに、田村市のさらなる発展のために、引き続き努力してまいりたいと決意を新たにしております。



田村市議会議員 大和田 博

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故から6度目の新年を迎え、復旧・復興に向けて着実に歩みを進めてまいりました。しかしながら、農産物・観光産業に対する風評対策、避難住民の生活再建など、今も課題が山積しています。このような中、滝根地区の小学校3校の統合により、新たに建設された滝根小学校が誕生し、また、大越地区の大越小学校が老朽化により新たに建設され、昨年7月にそれぞれ盛大に落成式が行われました。児童の皆さんは、この素晴らしい校舎で新たな学校生活がスタートしております。元気な子どもたちの歓声が毎日聞かれますことは喜ばしい限りであります。

さて、高齢者や障がい者の福祉の充実など多くの課題を抱えており、とりわけ急速な少子高齢化による人口減少は、本市のみならず全国的に深刻な状況にあります。二三代代表制の一翼を担う市議会としても、市長等の執行機関と共通認識を持ち、企業誘致の促進や子育て支援の充実など、定住人口の増加に向け施策を推進し、田村市に住んでよかったとい

われるよう努めてまいります。また、市民の皆様への負託に応えるため、議会の場で議論を展開し、市政の論点を明らかにして、政策立案および提言を積極的に行うことが、私たち議員の使命であると考えており、市民生活の安心・安全を第一に考え、引き続き、その施策の具現のため議員一同全力で取り組んでまいります。

今後とも、「市民のために審議し、市民のために決定する」という市議会の基本理念を大切に、市民の意見が反映されやすい議会運営を目指してまいります。

# 市民とともに復興を目指して

平成29年

# 年頭のごあいさつ